# 水を仕事にする

## 若手こそ挑戦できる会社

栗本鐵工所　鉄管事業部
研究部金属材料グループ

**太田　慧**さん

■日本の水道の技術力の高さに気付き入社

当社は、上下水道や農業用水道の基幹を成すパイプやバルブ等の社会インフラ製品や、プレス機・破砕機といった産業機械等を製造するメーカーです。

入社を志望したきっかけですが、私は大学時代にイギリスに留学していたのですが、水道水が飲めない上、現地の水道は漏水率が25%と高く、すぐに水が出なくなるような不便さを感じました。そこで当たり前に感じていた日本の水道の技術力の高さに気付き、関連する業界で働こうと決めました。

■入社まもなく新製品開発に従事

入社まもない頃に、新製品の開発に携わらせていただいたことが、特に印象に残っています。生産ラインの問題解決や、開発スケジュールの管理に従事したことは、大変だった一方でやりがいを感じました。実際に、自分が開発に携わった製品の施工現場を見た時は、非常にうれしかったですし、良い経験をさせていただきました。

■工場の自動化・無人化の検討も

今後、労働人口の減少が見込まれることから、工場の自動化や無人化に向けた検討も行っています。鋳物や鉄管の製造において、これまで頼っていたベテラン職人のカン・コツをどのように数値化するかが大きな課題です。

今年度からは、学生のインターンシップ対応も担当しています。コロナ禍の影響により、まだウェブ上での開催しかできていませんが、今後は、対面でのインターンシップも開催し、製造現場を見ていただく方向です。学生たちに少しでも興味を持ってもらえるように工夫していきたいですね。

■挑戦者を助ける社風

2019年の創立110周年とともに、新しいチャレンジで夢ある未来にチェンジしていくことを目標にしております。実際、若手社員にこそ新たなことにどんどん挑戦できる職場環境であり、挑戦する人には、部門を問わずにさまざまな人が助けてくれる社風だと感じています。有給休暇も取りやすく、ライフワークバランスがとりやすいのもありがたいです。

就職活動において最も大事なことは自己分析だと思います。自らの長所と短所を理解し、その上で自分は「人生で何をやりたいか」をじっくり考える機会として捉えてもらいたいです。

その活動の中で、当社に興味を持ちインターンシップ等に参加していただければうれしく思います。

## 基本設計から試運転まで

月島機械　水環境事業本部
ソリューション技術部
新事業グループ副主事

**梅染　俊行**さん

■汚泥処理のスペシャリスト

月島機械は、上下水道事業ではプラント建設・機器製造を担っている会社で、私は下水処理で発生する下水汚泥の処理についての業務を担当しています。汚泥の焼却以外の処理全般、つまり濃縮、消化、乾燥などに、入社以来18年間携わっています。

学生時代は、都市の廃棄物処理の研究をしており、微生物の力で汚泥の中の有機物を分解する嫌気性消化が専門分野でした。入社して配属されたのは汚泥処理設備の基本設計を担当する計画部門です。全国の下水処理場で、設備の改築更新のタイミングで当社の新技術を採用していただくためのPRも仕事の一環でした。

■FITとBIDASH

当社の営業担当者と一緒に、発注者である地方公共団体や、発注者の委託を受けて施設の設計を行うコンサルタントを訪問して、設備の特性や導入のメリットを説明しました。

発注者が公募した際には、入札するための金額算定の根拠となる資料作りを行ったり、コンサルタントが設計した基本のアウトラインに対して問題がないか確認したりといった、さまざまな調整を重ねていくのも大事な仕事です。

昨今はデザインビルド（設計施工一括発注）も増え、私自身も設計に携わります。そして試運転で順調な稼働を確認するまでが私の仕事です。



社会の動向に合わせて、業務内容が大きく影響を受けることもあります。再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）が開始されてから、汚泥から発生する消化ガスを使った発電事業が増えました。施設の運転管理など、ものをつくって納入するだけでなく運営も含めて提案することも多くなりました。

現在は「中小規模処理場間の広域化に資するバイオマスボイラによる低コスト汚泥減量化技術実証研究」に携わっていますが、これは国の予算で実施しているBIDASHプロジェクトと呼ばれるもので、汚泥処分費を削減する新しい技術を実証研究することが目的です。実証設備のプロセス設計を、在宅ワークを交えながら行っています。

■責任とやりがい

上下水道という公共事業は、人の生活がある限り無くならない仕事です。当社では、若い人でも数億円規模の責任が大きい仕事を担当することもできますので、やる気がある方の応募をお待ちしています。

## 水を仕事にするやりがい、魅力

過去の紙面イメージ

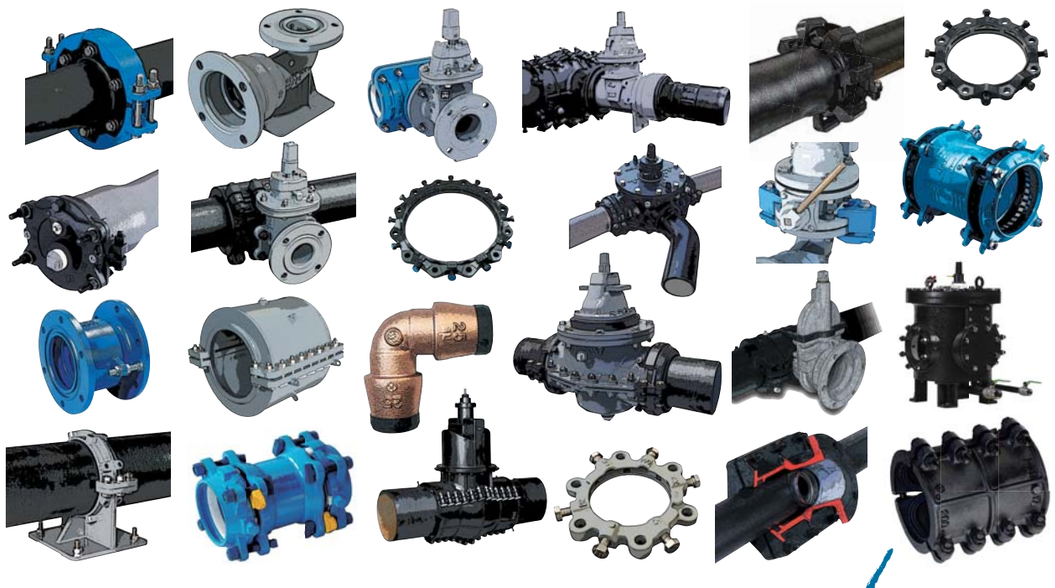
## 日本水道新聞社HPでバックナンバー公開中

日本水道新聞社（日本水道新聞／日本下水道新聞）では、年2回、「就職活動応援特集（リクルート特集）」を発行し、若手世代の水業界参入を後押ししています。

前回発行の夏号（7月2日号、全14頁）については、日本水道新聞社ホームページの特設サイトにてPDF版を無料配信しています。本号でも登場した各水インフラ関連企業の第一線で活躍する若手・中堅社員らの他にも、さまざまな切り口で現場の声を見て、知る事ができます。本号と併せてぜひご一読下さい。

検索エンジンにて、「日本水道新聞社」で検索→ページTOPの「日本水道新聞社」より「就職活動応援特集」バナーより。


いま、ライフラインを守ることは
未来を守ること。この製品たちの役目です。



水道管路機器のパイオニア、不断水の
大成機工株式会社
www.taiseikiko.com
本社／大阪市北区梅田1-1-3-2700（大阪駅前第三ビル27階）　TEL：06-6344-7771（大代表）　FAX：06-6344-7941

Challenge to change.
公開中！ 連結ドラマ小説 くりもとさん
チャレンジの中に、チェンジがある。
クリモトは2019年2月で創立110周年。
挑戦と変革の第一歩として、企業ロゴをリニューアルしました。
頭文字の「K」は3つの「I」（Infrastructure＝インフラ・Industrial facility=産業設備・Innovation＝イノベーション）を意味する矢が、境界線を越えていく姿をイメージ。
新しいチャレンジで、夢ある未来にチェンジしていく。
これからのクリモトにご期待ください。
KURIMOTO
株式会社 栗本鐵工所
http://www.kurimoto.co.jp/